

# 「古戦場公園みんなでやらんかい(会)」

## 古戦場公園再整備事業

Vol. 19

## 古民家見学会ニュースレター



### 古民家見学会を開催

日 時：2026年8月1日(土)

①午前9時～午前10時

②午前10時30分～午前11時30分

場 所：古戦場公園西側

参加者数：62名

岩作石田地内にあった鳥居建て形式の古民家の、古戦場公園への移築が完了しました。

これまで、様々な市民ワークショップを開催し、移築工事中には建築作業を市民の皆様にも体験いただきました。今回の見学会では、完成した古民家を皆様にご覧いただきました。

### 旧加藤家住宅について

旧加藤家住宅の概要【延べ面積 112.67㎡】

(1) 江戸時代後期(約200年前)に現在の瀬戸市品野で建築された。

※部材(3本)の放射性炭素年代測定を行った結果、江戸時代前期から中期にかけて、枯死もしくは伐採された材と判明した。

(2) 明治28年に長久手市岩作石田に移築され、令和6年度から7年度にかけて古戦場公園に移築した市内最古級の古民家。

(3) 2本の太い梁と柱があり、神社の鳥居に似ていることから「鳥居建て形式」と呼ばれる尾張、西三河地方の伝統的な農家住宅の形式を残す建造物。

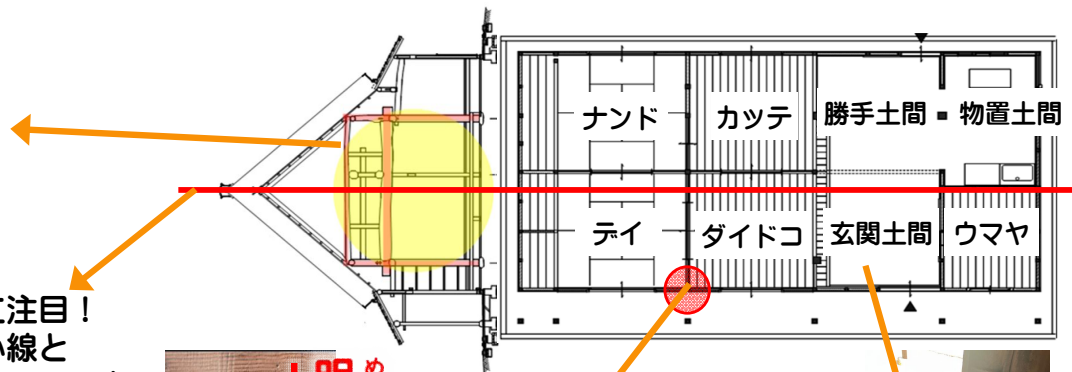




# 見学会の様子



鳥居建て形式の梁と柱に注目！  
建物の構造としての中心線と  
間取りの中心線がずれているのを  
実際に見て、確認しました。



墨書があった差鴨居



ワラをたたくための石。  
土間に座布団を敷き、  
細い縄を編んでいた。  
雨の日の仕事だった。

ナンド : 納屋兼寝室  
カッテ : 食事の場  
テイ : 座敷  
ダイドコ : 居間  
ウマヤ : 馬小屋  
(物置として使用)



テイは、仏間として使われた部屋。  
怖い印象の部屋で、こどもは近づかなかった。



物置土間

## 感想 (アンケート結果より)

- ・ 間取りがコンパクトにまとめられており、当時の生活を垣間見ることができた。現在の居住空間との違いを知る良い機会になった!!
- ・ 昔の家の作りが直接見られてよかったです。
- ・ 古民家の説明が非常にわかりやすかった。興味深いお話しが色々聞けた。
- ・ 玄関土間の石、鳥居建て形式の梁と柱が印象に残った。
- ・ 餅つきなど季節の行事をやって欲しい。幅広い年齢が参加できる地域に根付いた活動に参加したい。

## 今後の予定

古民家は、(仮称)長久手市ふるさと館とともに令和9年度末の公開を予定しています。  
詳しくは、『広報ながくて』やホームページなどでお知らせしていきます。

過去のニュースレターはこちら

